

第7回関東地区 SEVEN' S IN KUMAGAYA 競技規則

1. 昨年度まで行っていましたが開会式は今年大会は行いません。第1試合開始は厳守をお願いします。
第2試合以降スケジュールどおりに進行しますが、随時試合の進行状況の確認をすること。
2. アップ場所はどのチームも芝生広場をお願いいたします。
第1試合はキックオフ15分前から、2試合目以降は当該試合の1試合前のみ、インゴールを使用可とする。
(チームランのみ)
3. 試合前のスタイルチェックは行いませんが、チームで責任を持ってチェックしておくこと。
(爪、ピアス、ヘアピン、ネックレス、指輪、スパイクのポイント)
試合時に違反が確認された選手に関しては、退出し、外したことをレフリーが確認後、出場することができる。
プレーする際に、ジャージをパンツの外に出したり、ストッキングを下げて着用することは禁止する。
4. 競技規則は、World Rugbyの『2015年度7人制競技規則』による。
ただし、19歳未満の選手には、安全確保のため平成27年改訂(公財)日本ラグビーフットボール協会版競技規則
(タグラグビー、U-12ミニラグビー、U-15ジュニアラグビー、19歳未満 国内高専・高校以下用)
第五部 19歳未満 国内高専・高校以下用 競技規則 を適用する。
また19歳以上もマウスガード・ヘッドギアの着用が望ましい。
第4条 プレーヤーの服装 4.1 追加着用を認めるもの(義務)
WRが追加着用を認めるものの内、以下のものは装着・着用を義務とする。
(f)マウスガード、歯を保護するもの
(g)WR競技に関する規定第12条に適合するIRB(現WR)マークがついたヘルメット
5. 試合方法：
一般の部：トーナメント戦
 - ・1回戦のトーナメントの組み合わせは、大会実行委員会で決定する。
 - ・No.1～No.6の試合の敗戦チームは下位トーナメントへ進出する。下位トーナメント組み合わせも大会実行委員会で決定する。
 - ・トーナメントにおいて前後半終了時点で引き分けの場合は、サドンデス方式の延長戦により勝者を決定する。
延長戦は、試合終了の2分後に始まり、5分間のピリオドで行われる。
各ピリオド終了後はエンドを入れ替え、インターバルはとらない。
どちらかのチームが得点(ドロップゴール、ペナルティゴール、またはトライ)するまで5分間のピリオドを繰り返す。
 - ・試合時間・試合時間及びハーフタイムは、前半7分-ハーフタイム2分-後半7分とする。
決勝戦のみ前半10分-ハーフタイム2分-後半10分とする。
 - ・当日の試合ごとの登録選手は12名までとし、競技区域内にいるプレーヤーの人数は7名を超えてはならない。
 - ・対戦する両チームのジャージ、柄が似ている場合、コイントスに勝利したチームが着用ジャージの選択権を得る。**中学生の部：総当たり戦**
 - ・U13・15のカテゴリーに分かれて、総当たり戦を行う。
 - ・試合時間・試合時間及びハーフタイムは、前半7分-ハーフタイム2分-後半7分とする。

- ・前後半終了時点で引き分けの場合は、そのまま終了とする。

高校生の部：トーナメント戦

- ・5チームによるトーナメント方式で試合を行う。
- ・試合時間・試合時間及びハーフタイムは、前半7分-ハーフタイム2分-後半7分とする。
- ・前後半終了時点で引き分けの場合は、チームマネージャーによるコイントスで順位を決定する。
- ・トーナメントでシードチームが、1回戦で負けた場合のみ、1回戦で敗退した2チームのどちらかとエキジビションマッチを行う。

6. 試合出場選手背番号について

大会出場選手の背番号については、No.1～No.12とする。その他の背番号は認めない。

7. コイントス

大会本部前にて試合担当レフリーにより実施する。第1試合については試合時間の15分前、以降は、前の試合のハーフタイムに実施する。その時間に一方のチームしかいなかった場合は、そのチームに選択権を与える。また両チームが来なかった場合は、レフリーが決定する。

8. 選手の入替・交替

選手の入替、及び交代の際は大会本部にて準備する「選手入替・交替申請用紙」を使用し、マッチオフィシャルへ提出すること。リザーブ選手は、1チームあたり5名以内とし、その5名まで入替、あるいは交替することができる。入れ替ったプレーヤーは、たとえ負傷したプレーヤーの交替としても、その試合に再び加わることはできない。
※例外) 入れ替ったプレーヤーは、傷口が開いたり出血しているプレーヤーと交替してもよい。

9. シンビン・ブラッドビン

- ・シンビン : イエローカードを提示された際の一時的退出時間は2分間(オンブレイクタイムで計測)。また、1試合の中で、同一競技者が2回の警告が与えられた場合は、退場処分とする。大会期間中でのイエローカード累積5枚に達したものは、1試合中に2枚イエローカードをもらわない限り、継続してその試合には出場できるが、次の1試合には出場できない。レッドカードを提示された際は、即退場処分とし、次の1試合には出場できない。
- ・ブラッドビン: 出血処置による一時的交替は15分以内。(15人制同様ルール/ランニングタイムで計測)
※止血処置はマッチドクターが対応、再出場の判断はアシスタントレフリーの確認を必要とする。
※マッチドクターは、レフリー、及びアシスタントレフリー要請に応じて処置をし、その際は出場可否の判断をする。

- 10. 今大会、マッチドクターが待機し、本部にてメディカルバック・氷・水は用意していますが、各チームでもメディカルバックを用意、怪我予防は各選手が行う。ボール係は、前試合のチームより各2名出す事。

- 11. 更衣室はBグラウンド正面、用具室隣にある片サイドの更衣室、Aグラウンド記録室を使用可能。シャワーはAグラウンド記録室前のシャワー室を13:00から使用可能。貴重品等は各自・各チームで責任もって管理すること。

埼玉県営熊谷スポーツ文化公園 全体地図

